

2021年7月期第2四半期決算説明会 質疑応答集

本日開催されました、2021年7月期第2四半期決算説明会における主な質疑応答は下記のとおりです。
なお、記載内容につきましては、ご理解いただきやすいよう一部に加筆・修正をしています。

日時：2021年3月23日(火) 15:10

出席者：代表取締役社長 金 武祚、専務取締役 益田 和二行

Q 1	田辺三菱製薬との独占的ライセンス契約が対象とする疾患は何か。
A 1	対象疾患は先方が決めることではあるが、関節リウマチをはじめとする自己免疫疾患全体が対象となると考えられる。
Q 2	抗 PAD2 抗体の導出見込み時期はいつぐらいか。
A 2	PAD2 については、自己免疫疾患をはじめとした疾患、糖尿病、敗血症に関する論文が増加している。当社は、国際 PAD 研究所を創薬研究所内に設けるなど研究を強化しており、できるだけ早く導出したい。
Q 3	ニューモのポテンシャルはどこまで見込めるのか？
A 3	育毛剤の市場自体が、当社のニューモ育毛剤でかなりストレッチしていると考えている。ポテンシャルはまだまだあるが、無限ではないので関連商品等の展開を同時に行うことで成長させていきたい。